

## 10月朝礼 校長講話

先週、私は、2年生と一緒に修学旅行で、長崎県を訪れてきました。

今回の修学旅行は、平和学習や、班別行動、民泊を通じた体験学習など、2年生一人ひとりが八潮南高校生という自覚を持ってしっかりと行動してくれたおかげで、大きな事故もなく、大変素晴らしい修学旅行になったと思っています。

さて、今日は、その長崎での平和学習を2年生と共に参加する中で、自分なりに感じたことを話したいと思います。72年前の戦争で、日本は、人類史上、初めて核爆弾を広島と長崎に投下され、世界で唯一の被爆国となりました。今から紹介する文章は、今年の、長崎での平和祈念式典で、長崎市長が訴えた平和宣言の抜粋（一部変更）です。ぜひ、想像力を最大限に働かして聞いてみてください。

「私たちは決して忘れません。1945年8月9日午前11時2分、長崎市上空で原子爆弾がさく裂し、15万人もの人々が死傷した事実を。あの日、原爆の凄まじい熱線と爆風によって、長崎の街は一面の焼野原となりました。皮膚が垂れ下がりながらも、家族を探し、さ迷い歩く人々。黒焦げの子どもの傍らで、茫然と立ちすくむ母親。街のあちこちに地獄のような光景がありました。

十分な治療も受けられずに、多くの人々が死んでいきました。そして72年経った今でも、放射線の障害が被爆者の体をむしばみ続けています。原爆は、いつも側にいた大切な家族や友だちの命を無差別に奪い去っただけでなく、生き残った人たちのその後の人生をも無惨に狂わせたのです。」

核爆弾の凄まじさ、恐ろしさが実に伝わってくる文章です。

しかし、修学旅行で訪れた、長崎の町は平和そのものでした。悲惨な過去があったなどとは信じられないくらい、立派な街並みがあり、人々は平和な日常を過ごしていました。

戦後、長崎だけではなく、日本のいたるところで、戦争の悲惨な被害に決して負けることなく、復興をかけ多くの人たちが一生懸命努力してきた結果、日本は今日のような繁栄を成し遂げてきたという事実も、私たちは忘れてはいけないと思います。そんな戦後の復興にかけ、食を通じて平和な社会作りに貢献した人物を紹介したいと思います。

皆さんは、安藤百福という方を知っているでしょうか。日清食品の創業者で、世界で初めてインスタントラーメンを発明した人です。終戦後、食糧難となった日本では、おなかをすかせた人々が街にあふれ、栄養失調のために行き倒れになる人が後を絶ちませんでした。

ある日、安藤が大阪の梅田駅に行った時のことです。屋台が立ち並んでいる中、ひととき長い行列が目につきました。ラーメン屋台の行列でした。やせこけた人たちが寒空の下、粗末な服を着て震えながら順番を待っていたのです。「一杯のラーメンのために、人々はこんなにも努力するのか」。この悲惨な光景を見た安藤は食の大切さを痛感しました。

早速、安藤は、“おいしくて、保存がきき、値段も安い、お湯があれば家庭ですぐ食べられるラーメン”の研究を始めました。1日平均4時間という短い睡眠時間で、たった一人で一日も休むことなく研究を続けました。しかも、安藤は麺作りについてはまったくの素人だったため、山のような試作品を作っては捨てる、試行錯誤の、まさに死にものぐるいの日々が続きました。研究を始めてから丸一年、ようやく、麺の製造に成功し、世界初のインスタントラーメン「チキンラーメン」が発売されました。お湯を注ぐとたった3分で食べられる「チキンラーメン」は、当時の常識では考えられない食品だったため「魔法のラーメン」と呼ばれました。

さらに安藤は、この「チキンラーメン」を世界にも広めようと、どんぶりも箸もない欧米でも食べられるように、麺をカップに入れてフォークで食べる新製品の開発に取りかかりました。この新製品は、「カップヌードル」と名付けられ、日本はもちろん、世界中で販売され、現在その販売量は世界で一千億食を超えるまでになりました。まさに日本生まれの世界食が誕生したのです。

現在、世界には約一万五千発もの核兵器が存在しています。私たち日本人は、世界で唯一の被爆国に住む者として、核問題にしっかりと向き合い、平和について問い続けていかなければならないと思います。

しかし、どうすれば、この問題を解決に導けるのか、平和な世界が築けるのか、これだという正解には、なかなかたどりつくことは難しいかもしれません。

安藤百福は、戦後、食糧難で苦しんでいる多くの人たちを助けたい、という思いで、インスタントラーメンの研究開発に生涯をささげ、食を通じて世界の平和に貢献しました。

この安藤の生き方は、皆さんに、世の中や、もっと身近なクラスや部活動など、自分の身の回りで困っている人、悩んでいる人たちに対して、自分は何ができるのか、自分の頭でしっかりと考え抜き、行動を起こしていくことが大切であり、それこそが、世界の平和につながるということ、教えてくれているのだと思います。

本日より、今年度の後半戦が始まります。3年生は自らの進路実現に向けて、1、2年生は学校の新たなリーダーとして、求められるものは各学年ごとに違うと思いますが、気持ちを新たに、八潮南高校を皆さんの力で、大いに盛り上げていきましょう。

## お知らせ

翔鷗祭 校内公開 10/27(金)  
一般公開 10/28(土)  
振替休日 10/30(月)

〇ルールを守って楽しい文化祭にしましょう。  
・保護者の方は、**保護者用チケット**が必要です。  
・一般の方の入場には**チケット**が必要です。  
(入場制限があるので、事前にしっかり確認しておこう)

市民授業公開 11/4(土)  
振替休日 11/6(月)

～保護者の皆様へ～  
普段の授業の様子をこの機会にご覧下さい。  
(月曜③④⑤⑥時間割 40分×4時間(午前授業))

### 今年も地元カレー店(きーCARRY)とコラボ!!

10/22(日) やしお市民まつりに出店決定

9:00~16:00 八潮市役所駐車場

「八南国カレーパン」、「八南リゾート風カレーパン」

「八南国ラッシー2017ver.」

※限定商品のため、なくなり次第終了します。

なお、翔鷗祭でも一部商品を販売します。

「課題研究」「商品開発」選択 3年生商業科12名・担当本間



## 祝 新人戦 県大会出場 陸上部

女子やり投	24m24	宮崎 遥(1年4組)
女子4×100mR	57秒57	(宮崎・針生・保坂・藤岡)
男子4×100mR	47秒43	(小谷・橋本・栗田・風波)
女子4×400mR	5分00秒74	(保坂・針生・加藤・藤岡)
男子4×400mR	3分55秒68	(栗田・上山・村田・中嶋)

新人戦県大会に出場して参りました。今回は2年生が修学旅行と日程が重なっている影響もあり、1年生のみでの挑戦でした。個人種目で女子やり投に出場した宮崎さん、各リレー種目も自己ベスト、チームベストを出すことができず、悔しい思いをした者が多かったです。しかし、この経験を来年の大会に向けて、冬季トレーニングへの励みとして奮起してもらいたいと思います。また、長距離は駅伝シーズン到来ですので、今後とも応援の程よろしくお願いいたします。 顧問 矢島・勝谷

(大会の様子)



## 祝 新人戦男子団体 県大会出場決定! 硬式テニス部



大会日: 10月28日(土)

「スピードと活気」をコンセプトに、日々とても良い雰囲気でも活動しています。部員もやる気があり、一生懸命に練習しています。県大会で結果を残せるように頑張ります。

顧問 飯笹・村井・米山・阿部

裏面に続く

**部活動大会報告 及び 顧問からのメッセージ**

**ラグビー部 第97回全国高校ラグビー大会埼玉県予選 (9/9・9/24)**



1回戦 合同A 61-0 浦和学院  
 2回戦 合同A 5-62 西部台  
 ※合同A・八潮南・草加東・草加西・吉川美南  
 3年生はこれで引退となります。最後まで体を張って戦い抜きました。  
 1・2年生は 11月の新人戦に向け、新チームを組み練習に励みます。  
 引き続き、応援よろしくお願いします。 顧問 土谷・平山

**女子バレーボール部 技術講習会 1年生の部**



リーグ戦 八潮南 0-2 花咲徳栄  
 八潮南 2-0 白岡

シード校花咲徳栄に対して、1セット目20得点を上げ、とても惜しい試合となった。  
 10/28の選手権大会に向け弾みとなる試合となった。今後も応援よろしくお願いします。  
 顧問 岡村・田中

**バドミントン部 新人大会 団体戦**



女子 1次予選 2位通過  
 八潮南 0-3 不動岡  
 八潮南 3-0 庄和  
 八潮南 3-1 羽生第一  
 2次予選 (2位トーナメント進出)  
 八潮南 3-2 春日部共栄  
 八潮南 1-3 越谷西 ベスト1 1・1 2 (支部大会のシード権獲得)  
 ◎団体メンバー (高山・藤波・坂・折原・柳田・真本・喜久川)

今大会では、男女とも全力を尽くし、個人戦ではダブルス・シングルスともに県大会まであと一歩のところまでいきました。確かな手ごたえと今後に期待できる濃い内容の大会となりました。なかでも女子団体戦は、格上相手にも怯むことなく全力で戦い、見事シード権を獲得しました。今後も周囲から応援される部活を目指し頑張ります。  
 顧問 本間・手島・高橋誠

**野球部 秋季東部地区予選大会**



2回戦 八潮南 12-2 栗橋北彩 (5回コールド勝ち)  
 代表決定戦 八潮南 5-6x 不動岡 (延長10回サヨナラ負け)

新人大会東部地区ベスト8でシード校の不動岡高校相手に、7回まで抑えられていて、3点差で終盤ようやく反撃に出て、8回表に1点、9回表に2点を取ることができ、土壇場の9回で振り出しに戻す「粘りの野球」を展開することができた。延長に入り、そのままの勢いで2点取り逆転することに成功したが、相手はシード校、裏の攻撃で一気に畳み込まれて3点を奪われ、サヨナラ負けを喫してしまいました。この経験を夏に活かすべく、最後に勝ちきれぬチームになるために今後の練習に励んでいきます。今後とも応援、宜しくお願いします。  
 顧問 齋藤・鈴木・古川・岡部

**女子バスケットボール部 夏季東部支部選手権大会**



1回戦 八潮南 50-135 花咲徳栄  
 強豪校相手に、夏合宿の成果を発揮でき、次の課題も多く見つかる試合でした。10/29から新人大会東部支部予選が始まります。初戦は11/3八潮高校にて、『白岡高校』と対戦します。本校が会場ですので、在校生の皆さんぜひ応援よろしくお願いします。

**新人戦 11/3 八潮南 VS 白岡 場所：八潮高校** 顧問 親里・高橋綾

**男子バスケットボール部**

東部支部選手権大会 八潮南 58-36 三郷北 (勝利)  
 八潮南 78-51 松伏 (勝利)  
 八潮南 49-60 越谷北 (敗退) ベスト16に入り、シード権獲得!!

**新人大会東部支部予選 11/5 (日) 会場：三郷工業技術高校体育館 (応援OK)**

対戦相手：蓮田松韻 開始12:00~

**これを勝てば念願の県大会出場が決まります!! 応援をお願いします!**

ベスト16に入り、シード権を獲得しました。県大会に出場できるよう精一杯戦ってきます。

顧問 山崎・高田

**祝 第34回八潮市美術展新人賞 受賞 美術部**

「受賞のこぼれ」 2315 石川あみ

二度目の参加となりましたが、新人賞を受賞できてとても嬉しく思っています。前回は自分が納得いく作品がかけなかったため、今回は悔いが残らないようがんばりました。初めて油絵に挑戦しましたが、がんばった結果が形になってよかったと思います。



↑ 八潮市長と受賞時の写真  
 平成29年9月30日 (土) 受賞

東武よみうり新聞 取材記事  
 平成29年10月16日 (月) 発刊 →

~就職に進学にも強い!それが八潮南高校!~

お問い合わせ 埼玉県立八潮南高等学校  
 TEL 048-995-5700

第1938号 東武よみうり新聞 10/16 (H29)

オリジナルメニューを考案した八潮南高生たち (切り込み写真は販売されたメニュー)

**八潮南高生 考案のカレー**

八潮市南川崎の県立八潮南高校 (加藤元校長、生徒684人)の3年生12人が、地元のカレー店「きーC U R R Y」と協力して、オリジナルメニューを開発し、22日、同市役所周辺で行われる「第26回やしお市民まつり」会場内で販売する。

メニューの開発は「商品開発」の授業で行われ、12人が企画・運営や、研修・販売、チラシ・ポスター作成や広報の3グループに分かれて、約1か月をかけて商品開発した。

完成したのは3品。1品は、協力店の「きーC U R R Y」特製の「あめ色玉ねぎカレー」をベースに、ご飯を混ぜ、リゾット風に仕上げた具材をナン生地で包んだ「八潮南リゾット風カレーパン」。2品目は、同カレーにパイナップルとマンゴの果肉を加え、甘味と辛みをマッチさせた「八潮南カレーパン」。

さらに、マンゴソースとヨーグルトとミルクを混ぜたラッシー (ヨーグルトで作るインドの飲料) をベースに、生クリームを盛り、キウイソースやパイナップルの果肉、サクランボをトッピングした「八潮南ラッシー2017 ver (バージョン)」を作った。

22日のまつりでは、カレーパンは2種類計250食をそれぞれ350円、ラッシーは100食を450円で限定販売し、売り切れ次第終了する。

高柳ゆきなさん (17) は「何を入れたら合うか、どうしたら売れるか、値段設定、手間、商品名など難しかった」と話し、大山翔斗君 (17) は「自分たちの販売だけでなく、協力店のPRにも役立つように考えた」とし、黒主殿太君 (17) は「商品名などを目立たせ、色合いや配置を考えポスターを作った」と振り返った。

専門店と共同開発 市民まつりで販売

やしお市民まつり 22日 多彩な催し  
 「第26回やしお市民まつり」は、10月16日 (月) から18日 (水) まで、市役所周辺で開催される。メイン会場は、文化ホールと市民センターで、文化ホールでは、映画上映や、お祭りなど、市民まつりならではの催しが行われる。

「越谷」 リンネル 7の2009の1  
 シンペイト